

題材名 (教材名)	音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりを理解するとともに、歴史的背景と音楽との関わりを考えて音楽のよさや美しさを味わって聴こう。(連作交響詩「我が祖国」より「ブルタバ(モルダウ)」)	
目標	(1) 音楽の特徴とその背景との関わりについて理解する。 (2) リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、よさや美しさを味わって聴く。 (3) 音楽の雰囲気の移り変わりと歴史的背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むとともに、音楽を愛好する心情を養う。	
事項	【知】イ(イ)	【思・判・表】ア(ア)
共事ア	取り扱う音楽を形づくっている要素 と その指導内容	
リズム	情景に関わりのあるリズム、拍子その変化	
旋律	情景に関わりのある旋律の進行や調の変化、旋律を奏てる楽器の音色	
強弱	情景に関わりのある強弱の変化	

学習指導過程(全2~3時間)

	主な学習活動	主な発問	評価
個人の知感感受及び音楽全体の流れ、概要の把握	I 1 知覚・感受① (CDを聴き課題に応じた音楽の特徴の把握を行う。知覚と感受の両方の把握、あるいは片方のみ、知覚する要素を明確にする、関連情報を提示する等)	①「ブルタバ」のいくつかの音楽を聴きます。音楽はどんなイメージや雰囲気がするか、感じたことと気づいたことを①に書きましょう。 ②ペアで自分の意見を交換し、出た意見を全体で確認しよう。	(3)
音楽を聴きながら様々な要素、要素同士の関連に着目し、それらの動きによる音楽の雰囲気や表情の変化について他者と交流し、知覚・感受を進化させる。	II 1 知覚・感受② I-1について、具体的な知覚・感受をする。(音楽を聴き取りながら、他者とのやり取りの中で曲想と音楽の構造との関わりについて理解していく。) <ul style="list-style-type: none"> 特定の要素の動きを捉えるだけではなく、様々な要素の関連に着目し、それらの動きによって、音楽の雰囲気や表情がどのように変化したのかを捉えていく。 楽曲全体の流れに関心をもって聴く、音楽の雰囲気や表情と絵とを結び付ける、音楽から喚起されたイメージや感情を言葉で表し、音楽が絵に与える影響を考える、他との交流を通して異なる感じ方があることを体験する 等の活動を行う。 必ず音源を通して確認をし、知識について的確な音楽の言葉や楽譜等で押さえる。 ☆ 知覚感受させる部分や聴き取りの課題の設定、学習形態、確認の方法等の工夫により知覚したことと感受したこととの関わりを考えることを深めていく。	③「ブルタバ」の各場面について、聴き取りをします。まず②の1について曲を聴いた感じや雰囲気と情景を表すための音楽的な特徴(リズム、旋律、強弱)を聴き取って記入しよう。 ④意見を全体で確認しよう。 ⑤知覚し感受したことから情景と音楽の関わりについて、作曲者が工夫した点や意図について、マニュアルのようにまとめます。 <ul style="list-style-type: none"> どうして~な感じがしたのだろう? 情景を表わすために音楽はどんな工夫をして表している? リズムや強弱、音の動きやつながり方に注意して聴いて。 話し合った意見は、このようにまとめて発表してください。(マニュアル掲示) ⑥残りの情景について、③と同様に聴き取って、②の「表している場面と音楽とのかかわり」の欄に記入しよう。	(2) (1)

☆ マニュアル	<p>「音楽を聴いて、～のような感じ、雰囲気がした。～のようだった。～しているように聴こえた。それは、音楽の～が…のようになっていたり、～が…のようになっているからだ。」</p>	<p>⑦個人の聴き取りを基に班で意見を出し合って、音楽を聴きながら、情景と音楽の関わりについてまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうして～な感じがしたのだろう？ ・ 絵の～なっている部分を、音楽はどんな工夫をして表している？ ・ リズムや強弱や音の動きやつながり方に注意して聴いて。 ・ 話し合った意見は、このようにまとめて発表してください。(マニュアル掲示) <p>⑧発表後出た意見を全体で確認しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の意見の〇〇はそうなってる？聴いて確認しよう。 ・ 〇〇は…になっていたね。 	(1)
聴く	<p>Ⅲ 1 作曲者についてや作曲の目的や意図、時代背景等、曲の概要について理解する。</p> <p>☆ 民謡「穴から猫が」を鑑賞させると、より深く歴史的背景と結び付けられる。(しなくてもよい)</p> <p>2 内容を基に、音楽を評価しながら音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容から、自分の気持ちや想像したことと音楽を形づくっている要素の働きとを関わらせて言葉で表し、音楽と情景が関わり合って生み出される効果について考え解釈したことを言葉で表す。 <p>☆まとめのに必要な授業で扱った記入内容や資料を説明する、紹介文や評価文のマニュアルを、授業内容と関わらせて作成し、掲示するなど、記述しやすい環境を整える。</p>	<p>⑨この曲の背景の説明を聞きながら、上の表やp96を記入しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チェコの民謡「穴から猫が」を聴き、その曲の概要と「モルダウ」の音楽の特徴を関わらせた気付きも書きましょう。(しなくてもよい) <p>⑩これまでの学習を生かして、この曲の魅力について、リズム、旋律、強弱、歴史的背景に触れながら、自分の考えを③に書きましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽は情景や情景をイメージする〇〇を～する役割があると思いや歴史的背景ました。「　」では…な情景を音楽の〇〇を…にし、〇〇を…にして、～な感じや気持ちイメージを、～な風に表現していたからです。これにより私は～な感じを受けたり、音楽は～効果があるなあ、～な役割を果たしているなあと考えました。 	(2) ②
評価規準			
(1) 知識	(2) 思考・判断・表現	(3) 主体的に学習に取り組む態度	
<p>音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりを理解している。</p>	<p>①リズム、旋律、強弱やそれら同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。</p> <p>②曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>音楽の雰囲気の移り変わりと歴史的背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むもうとしている。</p> <p>(それらの活動を粘り強く取り組むこと、各授業のめあてに向かって自分の学びを調整することを行っている。)</p>	

